

地名をよるし



四十 大瀬八長

高倉町「大瀬八長」は、高梁川の右岸にあつて、なだらかな波浪状の地形を呈する松原町神原や落合町原田地区のある海拔四〇〇〜五〇〇メートルの吉備高原の山塊が、東の高梁川に向かって落ち込んだ場所に位置しています。山から流れ出る小さな谷の出口付近の河成段丘に「大瀬八長」地区があります。

高梁川を隔てて対岸には津川町今津の幡見や辻巻があり、また備中松山城のある臥牛山（四八七メートル）がそそり立っています。

「大瀬八長」は中世には近似郷に属していました。その頃の様子は定かではありませんが、応永元年（一三九四）の「吉備津宮惣解文」の条（文禄五年一五一九六）の中に、河上郡近似郷が大麦・小麦百

石として山城秋平が納めている記録（岡山県古文書集）
「吉備津神社文書」が見え、その中に近似村、宇長村、肉谷村の一部が含まれていたと考えられています。

近世になつて寛永一五年（一六三八）頃の「寛永備中国絵図」（池田家文庫）に、松山藩近似村 高一六石余と書かれ、宇長村（高六四石余）、肉谷村の一部（高六九石余）となつていて、八長と肉谷の一部が近似村だったことが分かります。その後の「正保郷帳」（正保二・三年頃一六四五・四六）には、近似村二六五石余と記録され、松山藩領、枝村に八長村（「うなが」の振り仮名がある）、大瀬村、肉谷村そして肉谷の内の大瀬村が書かれているのです。ここで大瀬村の名が初

めて見られ、しかも肉谷村の一部だったことが分かります。

江戸時代の「大瀬八長」は、川の対岸に松山城、そして新見往来が通つていたり、辻巻番所があつて、松山城下の北の入口に当たつていたので、対岸からの監視場所としても重要な位置を占めていました。また、八長山一帯には五七町余の藩有林があつて、山番が管理していました（高梁市史）。そして、天明三年（一七八三）には楮が松山藩の御留楮に指定されていて、貴重な山だったのです。

その後、明治二二年六月一日の町村制施行のとき、川上郡近似村だった「大瀬」「八長」の二地区を合わせて川上郡高倉村となつて「大瀬八長」がその大字名となりました。産土神は高梁川の縁の宮川沿いにある一宮神社で流れ向拝をもつ一間社の本殿があります。「備中誌」によると小長とあり一休（「体」になつている）大明神とか不流堂

ともいうと書いています。高梁川の洪水時に被害が少ない場所にあつたのです。寺院には八長地区に薬師如来・釈迦牟尼佛を本尊として、永享六年（一四三四）開創と伝えられる曹洞宗長柳寺がありま

ます。「八長」は古くは「長」と表記されていたようで、「うなが」は畝・宇奈・宇那などと同じで山の嶺とか畝を意味することが多く「おな」は女・小名などと書いて畦道とか高くなつたところを表わす地名なのです。この意味から縁起のいい「八」の字に転化した地名なのかも知れません。

（文・松前俊洋さん）

「大瀬八長」の地名の由来について「大瀬」は川の早瀬と大きな瀬の意味で、いつの時代にか高瀬舟の船頭達が付けたのか、高梁川が有漢川を合流し、大瀬付近で大きく折れ曲がつて浅瀬で急流をつくっている場所で、近世には松山藩が築を仕掛けていたところで、川岸には番小屋を設けていました。今でも地元の人



写真左から 八長地区・大瀬地区

図書館だより 3月

高梁中央図書館

開館時間 9:00 ~ 17:00

☎ 22912

一般書

ビアトリクス・ポター —ピーターラビットと大自然への愛—

リンダ・リア:著, 黒川由美:訳
ランダムハウス講談社

画家・絵本作家として、またアマチュア博物学者、農場経営でも成功し、先駆的な自然保護の活動家として社会に貢献したビアトリクス・ポター。当時の時代背景や価値観に対する彼女独自の考え方、味わい深い生涯をたどる。



児童書

マリと子犬の物語

桑原眞二・大野一興:原作、
ひろはたえりこ:文
汐文社

山古志村の石川家の愛犬・マリに子犬が生まれ、喜びに包まれたのもつかの間、大地震が発生。子どもたちは救出されたが、マリと子犬たちは村に取り残された…。新潟県中越地震での実話を基にした映画の児童向けノベライズ。



休館日

毎週木曜日の午後
3日(月), 10日(月), 16日(日), 20日(木), 24日(月), 31日(月)

ちいさいここのへや 図書館2階 14:30から

小学校低学年までが対象で参加無料。
親子での参加も歓迎です。

1日(土)	おりがみあそび「フラワー紙のおひなさま」
8日(土)	ビデオ「ふしぎの国のアリス」 おはなし会 (ボランティアグループ「おはなしたまてばこ」)
15日(土)	かみしばい「どっちだ?」
22日(土)	きりがみあそび「かみコプター」
29日(土)	えほんのよみきかせ 「ふしぎなキャンディーやさん」

移動図書館

18日(火)	有漢生涯学習センター前 14:45 ~ 15:30 落合雇用促進住宅高梁宿舎前 16:20 ~ 16:50
21日(金)	玉川地域市民センター前 11:00 ~ 11:30 落合地域市民センター前 13:00 ~ 14:00 中国電力社宅前 14:30 ~ 15:00 松原地域市民センター前 15:30 ~ 16:00
25日(火)	津川地域市民センター前 11:00 ~ 11:30 高倉地域市民センター前 13:00 ~ 13:30 川面地域市民センター前 14:00 ~ 14:30
27日(木)	川上児童館前 14:15 ~ 15:15 備中地域局前 15:45 ~ 16:45
28日(金)	巨瀬地域市民センター前 10:30 ~ 11:00 中井地域市民センター前 13:00 ~ 13:30 宇治地域市民センター前 14:30 ~ 15:00 落合中二公会堂前 16:00 ~ 16:30

成羽図書館

開館時間 9:00 ~ 17:00

☎ 422589

一般書

星野流

星野仙一:著
世界文化社

今、日本で一番“燃えている男”カミナリ親父・星野監督がほえる! 勝つための「人」「時」「組織」をつかむ発想法 77。



休館日 毎週月曜日

移動図書館「うぐいす号」

3月4日(火) 3月18日(火)

午前 9:00~12:00	市営星原住宅→ファミリーハイツ星原→鶴鳴保育園→市営栄町住宅→妙見町堀江宅横→雇用促進住宅→黒川商店(日名地区)→枝中央地区→成美保育園
午後 13:00~16:00	老人ホーム成羽川荘→成羽・山本地区→小泉・東地区→布寄小学校→中野・迫地区→吹屋保育園→吹屋小学校→向井商店(坂本地区)→田原保育園